

し せ き び じゅつ

史迹と美術

第九十四輯ノ六（第九四六号）

主要目次

いわゆる「国指定史跡 宇治川太閤堤跡」について
— 観光資源としての「史跡」の危うさ —

加藤 繁生

九州の石塔調査報告

15. 財前家墓地国東型宝塔

佐藤 誠

空海の言葉—新約聖書との共通点と高野山の開創—

木下 浩良



946号

し せ き び じゅつ どう こう かい
史 迹 美 術 同 友 会

目 次

いわゆる「国指定史跡 宇治川太閤堤跡」について
 —観光資源としての「史跡」の危うさ—……………加藤 繁生 一八八

九州の石塔調査報告

15. 財前家墓地国東型宝塔……………佐藤 誠 二〇〇

空海の言葉—新約聖書との共通点と高野山の開創—
 ………………木下 浩良 二二四

第一一二〇回例会 栗東市北部の文化財と庭園をめぐる
 ………………山田 隆之……………二二二

第一一二一回例会 徳島の文化財を訪ねる……………高橋 浩行……………二二五

第六十回「石造美術勉強会」報告(二〇二四年三月三十一日)
 兵庫県養父市の桜と文化財を訪ねる……………尾崎 洋之……………二二九

会告……………二三四

表紙カットは「正応寺板碑(横浜市港南区野庭町)」
 (嘉津山清氏採拓)

前号主要目次

日本庭園・石造美術あれこれ(十一)
 「近代数寄者・高谷宗範の茶道観と庭園観」(下)……………尼崎 博正

画論研究³
 『画筌』の研究—現代語訳付—(十五)……………寺本 健三

次号内容予定

いわゆる「国指定史跡 宇治川太閤堤跡」
 について(付)—「宇治郷総絵図」と「宇治川太閤堤跡」—
 ………………加藤 繁生
 ………………ほか